

## 吉村知事肝いりのコロナ療養施設「すさまじい閑古鳥」が鳴いていた…入所者1人当たり2574万円！

2022/6/3 日刊ゲンダイ

維新の会の金看板「身を切る改革」が裏目だ。大阪府の吉村知事肝いりの臨時医療施設「大阪コロナ大規模医療・療養センター」がほぼ使われないまま、先月末に閉鎖した。

### ■利用率0.3%、血税78億円がパーのお粗末ぶり

「野戦病院をつくる」という吉村知事の掛け声で昨年9月末に設置され、10月末には1000床体制に拡充。今年1月末に稼働したが、累計利用者数はたった303人。整備予算78億円はドブに捨てられたも同然だ。

大阪では新型コロナの第4波と第5波で入院できず、自宅療養中に死亡する事例が続出した。猛批判にさらされた吉村知事は昨年8月に臨時施設オープンをブチ上げ、大阪市住之江区の国際展示場「インテックス大阪」に設置。視察した吉村知事はベッドに潜り込み、「快適に過ごせる。自宅で不安に過ごすより安心感がある」とご満悦だったが、ドヤ顔アピールもむなしく、すさまじい閑古鳥が鳴いていた。



ああ、閑古鳥… (C) 共同通信社

### 医療機関のリストラがコロナの犠牲者を膨らませた

開設期間は先月10日までの99日。1日の最大入所者は70人(3月10日)だった。利用率0.3%、入所者1人当たりのコストは約2574万円。縮小するなり、早々に手じまいする手はなかったのか。大阪府に聞いた。

「デルタ株が主流だった第5波では若い方でも容体が急変し、自宅でしんどくなるケースがすごく多くて、大規模施設をつかって療養していただく前提で設置に至りました。第6波のオミクロン株は感染者数は多いけれど、軽症の方が多いのが大きな違い。結果的にセンターの利用は少なかったですが、重症化する方が続出したらどうなんの、ということもあり、稼働は計画通りに継続しました」(危機管理室災害対策課)

吉村知事肝いりのコロナ療養施設「すさまじい閑古鳥」が鳴いていた…入所者1人当たり2574万円！

パフォーマンス命で整備予算 78 億円が… (大阪コロナ大規模医療・療養センターの視察で



パフォーマンス命で整備予算78億円が… (大阪コロナ大規模医療・療養センターの視察でベッドを試す吉村洋文大阪府知事) / (c) 共同通信社

ベッドを試す吉村洋文大阪府知事) / (C) 共同通信社

拡大する

大阪市の松井市長が代表を務める大阪維新の会

はホームページで「改革実績集」

を掲げ、〈市政改革プランによる削減効果累計額 378 億 8300

万円 (2012 年度から 2014 年度)〉と誇っているが、医療機関

の徹底リストラがコロナの犠牲者を膨らませたのは疑いよ

うがない。人口 100 万人当たりの新型コロナウイルス死亡者

は、大阪がいまなお全国断トツ。全国平均 242.7 人に対し、2 倍強の 571.0 人だ。

維新は「官から民へ」のスローガンのもと、赤字施設を潰し、黒字施設は民間移管。住吉市民病院や府立健康科学センターは廃止され、府立公衆衛生研究所と市立環境科学研究所は統合縮小。府立病院の予算も大幅に削り、千里救命救急センターや大阪赤十字病院への補助金は廃止された。

07 年に 8785 人いた公務員の医師・看護師などの病院職員数は 19 年には 4360 人に半減。保健所などの衛生行政職員もこの間、1 万 2232 人から 9278 人に 25%削減された。一方で、「公費負担はない」(松井) と豪語してきたカジノ誘致に、土壌対策費として 790 億円もつぎ込む後出し……。

維新は参院選で全国政党化をもくろんでいるが、こんな連中に暮らしを預けてええわけない。